

朝来市景況調査書

令和7年度 第1回

(調査対象：令和7年4月～6月)

朝来市商工会

令和7年9月

【目次】

1. 景況調査について	2
2. 朝来市の景況推移（直近6回の調査）	3
3. 業種ごとの集計	5
①建設業（有効調査書数65件）	4
②製造業（有効調査書数：38件）	6
③小売業（有効調査書数：58件）	9
④サービス業（有効調査書数：142件）	10
（参考文献）	16

I. 景況調査

1. 景況調査について

○本調査書作成の目的

朝来市内事業者が主要商圈とする朝来市地域、但馬地域、及び兵庫県内の経済動向を調査し、市内の業種別産業構造を把握することで、効果的な将来予測、及び経営計画の策定等に繋げることを目的とします。

○本調査書の作成方法

朝来市商工会の会員事業所に対して「調査票」の記入を依頼、回収したデータを基に、他の調査や情報を比較して調査書を作成します。

○『D.I.』について

D. I. とは、景気の各項目事項について、「良い」と感じている企業の割合から、「悪い」と感じている企業の割合を引いた値を示します。右の表の場合、
「良い」20% - 「悪い」30% = ▲10%
となり、D. I. 値は▲10ポイントと示すことができます。

業況	件数	構成比
良い	10 件	20%
不変	25 件	50%
悪い	15 件	30%
合計	50 件	100%

○参考とする調査書と有効回答数について

本調査書の作成にあたり、株式会社みなと銀行が四半期毎に実施する「兵庫県内中小企業の景況調査」、および但馬信用金庫が四半期毎に実施する「但馬管内の景気動向調査」の調査結果を参照しています。

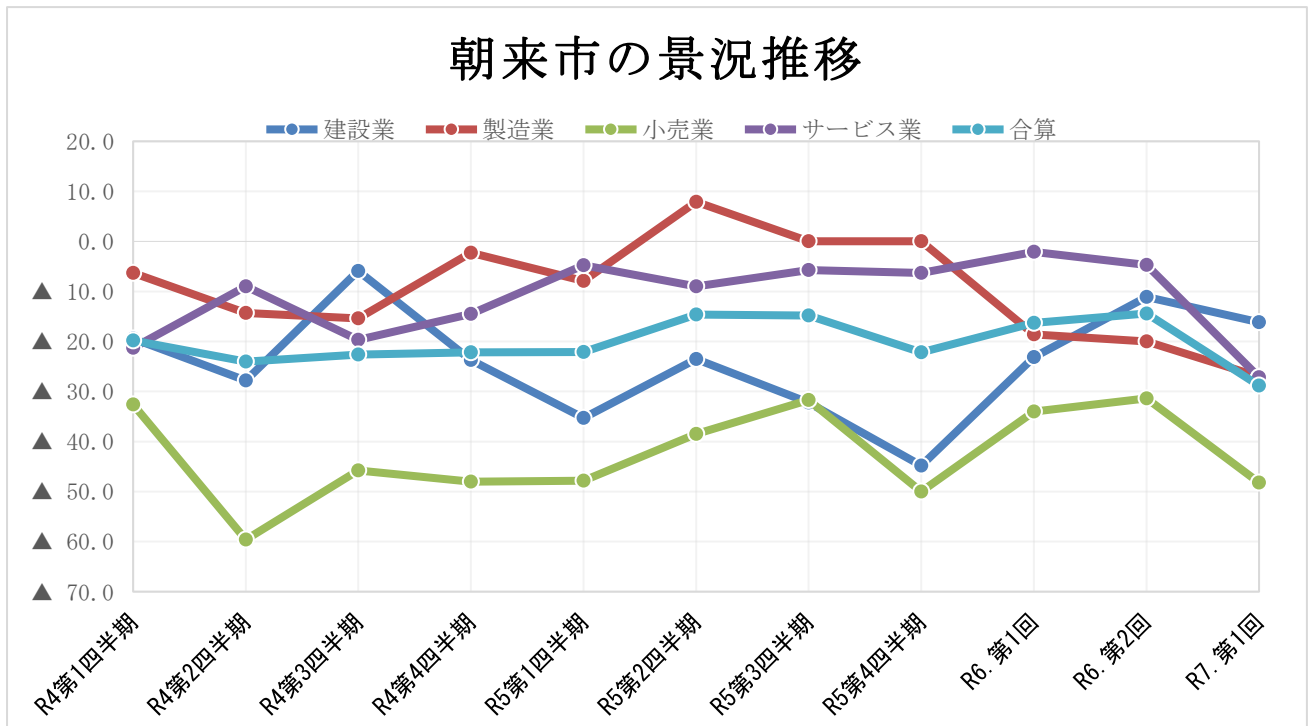
(対象期間(R7. 4~6 月)における有効回答数)

	建設業	製造業	小売業	サービス業
兵庫県内中小企業の景況調査 (株みなと銀行)	299 件	390 件	95 件	171 件
但馬管内の景気動向調査 (但馬信用金庫)	100 件	87 件	78 件	154 件
朝来市景況調査書 (朝来市商工会)	65 件	38 件	58 件	142 件

○業種の分類について

本調査書では、朝来市内事業所における卸売業は「小売業」とあわせて集計しています。

2. 朝来市の景況推移



	2023 年度 第 2 四半期 (R5. 7~9 月)	2023 年度 第 3 四半期 (R5. 10~12 月)	2023 年度 第 4 四半期 (R6. 1~3 月)	2024 年度 第 1 回 (R6. 4~6 月)	2024 年度 第 2 回 (R6. 10~12 月)	2025 年度 第 1 回 (R7. 4~6 月)
建設業	▲23.5 (34 件)	▲32.2 (31 件)	▲44.8 (29 件)	▲23.1 (56 件)	▲11.1 (63 件)	▲16.1 (62 件)
製造業	7.9 (38 件)	2.4 (42 件)	0.0 (36 件)	▲18.6 (45 件)	▲20.0 (45 件)	▲27.0 (37 件)
小売業	▲38.5 (39 件)	▲35.9 (39 件)	▲50.0 (42 件)	▲34.0 (52 件)	▲31.4 (70 件)	▲48.2 (56 件)
サービス業	▲9.0 (67 件)	▲5.7 (71 件)	▲6.3 (64 件)	▲2.1 (100 件)	▲4.7 (128 件)	▲27.1 (140 件)
合算	▲14.6 (178 件)	▲14.8 (183 件)	▲22.2 (171 件)	▲16.3 (253 件)	▲14.4 (306 件)	▲28.9 (295 件)

(※回答数 303 件、うち業況未回答 8 件)

直近 6 回の調査における「業況 (自業種の景気動向)」の集計結果の推移を示しています。表の上段の数値は D. I. 値、下段の数値はその時の集計件数を示しています。

プラス値に近い D. I. 値となったのは建設業であり、サービス業は例年と比較して大幅に低下しています。

3. 業種ごとの集計

①建設業（有効調査書数：65件）

○昨年(4月～6月)と比較して、今期の業況はいかがですか？(未回答3件)

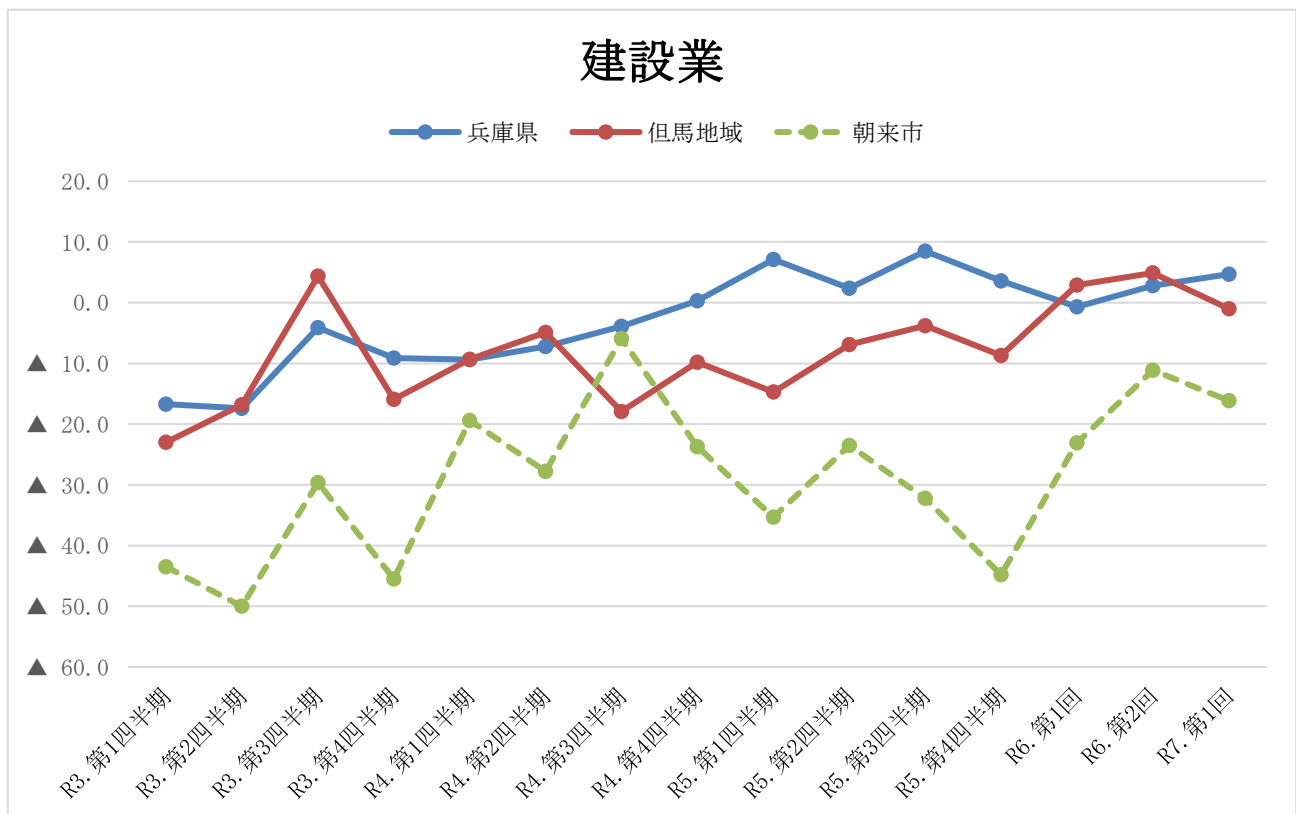
	件数	構成比
好転	4件	6.5%
不変	44件	71.0%
悪化	14件	22.6%

「不変」の回答割合が増加し、「好転」の回答割合が減少したため、DI値が悪化しました。

地域	D. I.
兵庫県 (みなと銀行)	4.7ポイント
但馬地域 (但馬信用金庫)	▲1.0ポイント
朝来市	▲16.1ポイント

兵庫県と但馬地域は大きな差は視られませんが、朝来市との差が大きく開いています。

○建設業における地域ごとの景況推移



※朝来市はR2年4期(9～12月)、R3年1期(1～3月)の調査未実施のため、中間点を計上

兵庫県は増加しましたが、但馬地域・朝来市は減少しました。依然として朝来市のDI値が最も低く、大きく差が開いています。

○経営上の問題点（建設業－朝来市）

	2023 年度第 4 四半期	2024 年度 第 1 回	2024 年度 第 2 回	2025 年度 第 1 回
1 位	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇
2 位	従業員の確保難	従業員の確保難	熟練技術者の確保難	従業員の確保難
3 位	熟練技術者の確保難	人件費以外の経費の増加	従業員の確保難	熟練技術者の確保難

「材料仕入単価の上昇」を課題として挙げている事業者が最も多い状況が続いています。従業員の確保も厳しい状況であり、熟練技術者の確保難も多い傾向となっています。

○経営状況や今後の方針について（建設業－朝来市）

創業 5 年未満	2 件
売上・事業拡大	24 件
現状維持	35 件
事業承継への取り組み	11 件
廃業を検討	6 件

※複数回答あり

・廃業を検討（6 件）の内、

可能であれば、事業譲渡や引き渡しを検討したい	2 件
事業譲渡なども、全く考えていない	4 件

②製造業（有効調査書数：38件）

○昨年(4月～6月)と比較して、今期の業況はいかがですか？(未回答1件)

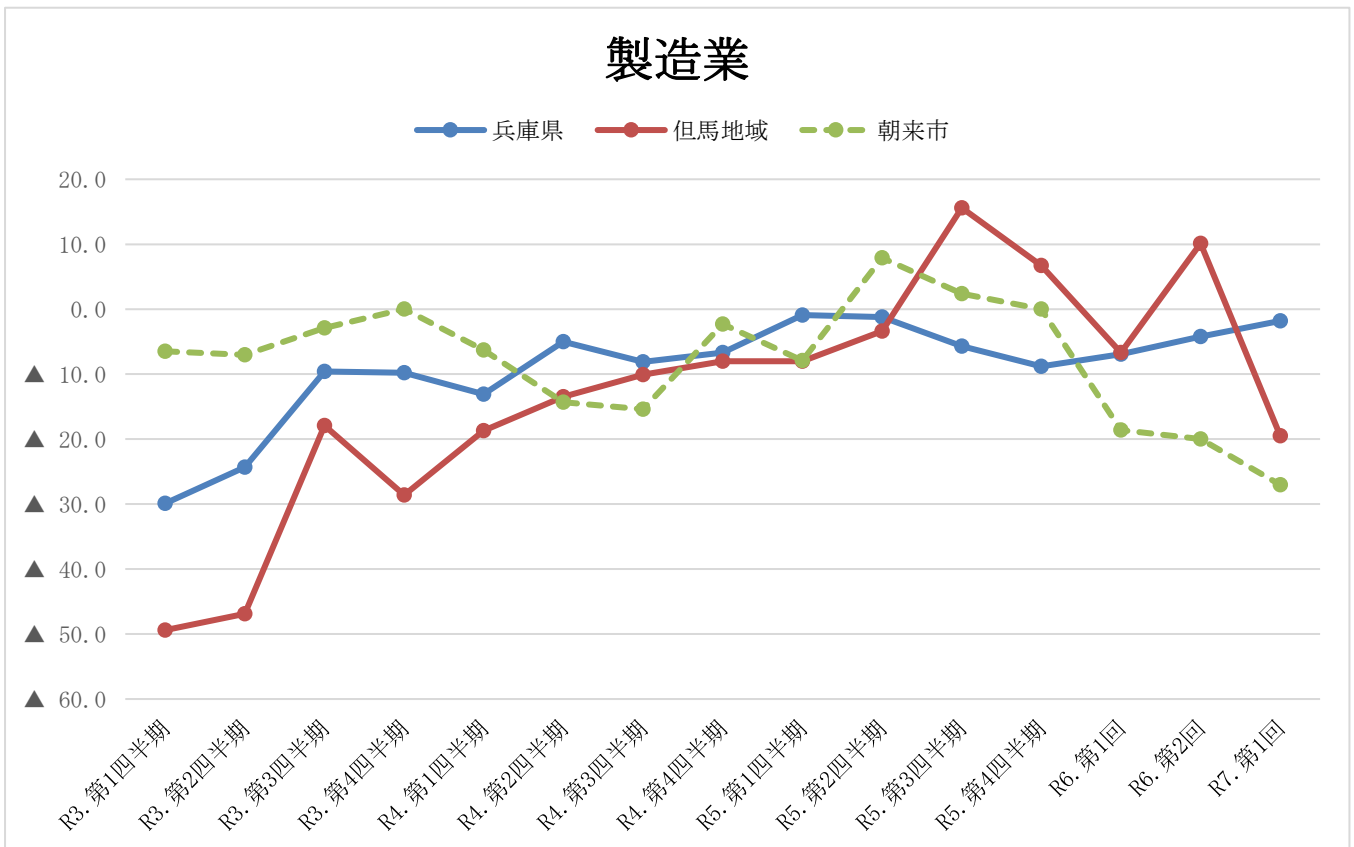
	件数	構成比
好転	4件	10.8%
不変	19件	51.4%
悪化	14件	37.8%

「不変」の回答割合が最も多く、「悪化」の回答割合が前回調査より増加しました。

地域	D. I.
兵庫県 (みなと銀行)	▲1.8ポイント
但馬地域 (但馬信用金庫)	▲19.5ポイント
朝来市	▲27.0ポイント

前回調査より兵庫県は2.4ポイント改善したが、但馬地域・朝来市はマイナスポイントで悪化し、朝来市のD. I. 値が最も低くなっています。

○製造業における地域ごとの景況推移



※朝来市はR2年4期(9～12月)、R3年1期(1～3月)の調査未実施のため、中間点を計上

兵庫県は増加しましたが、但馬地域と朝来市は減少しました。特に但馬地域が大きく減少した為、朝来市との差が狭まりました。

○経営上の問題点（製造業－朝来市）

	2023 年度第 4 四半期	2024 年度 第 1 回	2024 年度 第 2 回	2025 年度 第 1 回
1 位	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇
2 位	人件費以外の経費の増加	人件費以外の経費の増加	人件費以外の経費の増加	人件費以外の経費の増加
3 位	従業員の確保難	人件費の増加	人件費の増加	従業員の確保難

「材料等仕入単価の上昇」、「人件費以外の経費の増加」が連続して上位に挙がっており、原材料高騰の負担に直面している事業所が増えている状況です。また、人手不足が課題であり、「従業員の確保難」を回答している企業が増えています。

○経営状況や今後の方針について（製造業－朝来市）

創業 5 年未満	1 件
売上・事業拡大	19 件
現状維持	15 件
事業承継への取り組み	6 件
廃業を検討	2 件

※複数回答あり

・廃業を検討（2 件）の内、

可能であれば、事業譲渡や引き渡しを検討したい	1 件
事業譲渡なども、全く考えていない	1 件

③小売業（有効調査書数：58件）

○昨年(4月～6月)と比較して、今期の業況はいかがですか？(未回答2件)

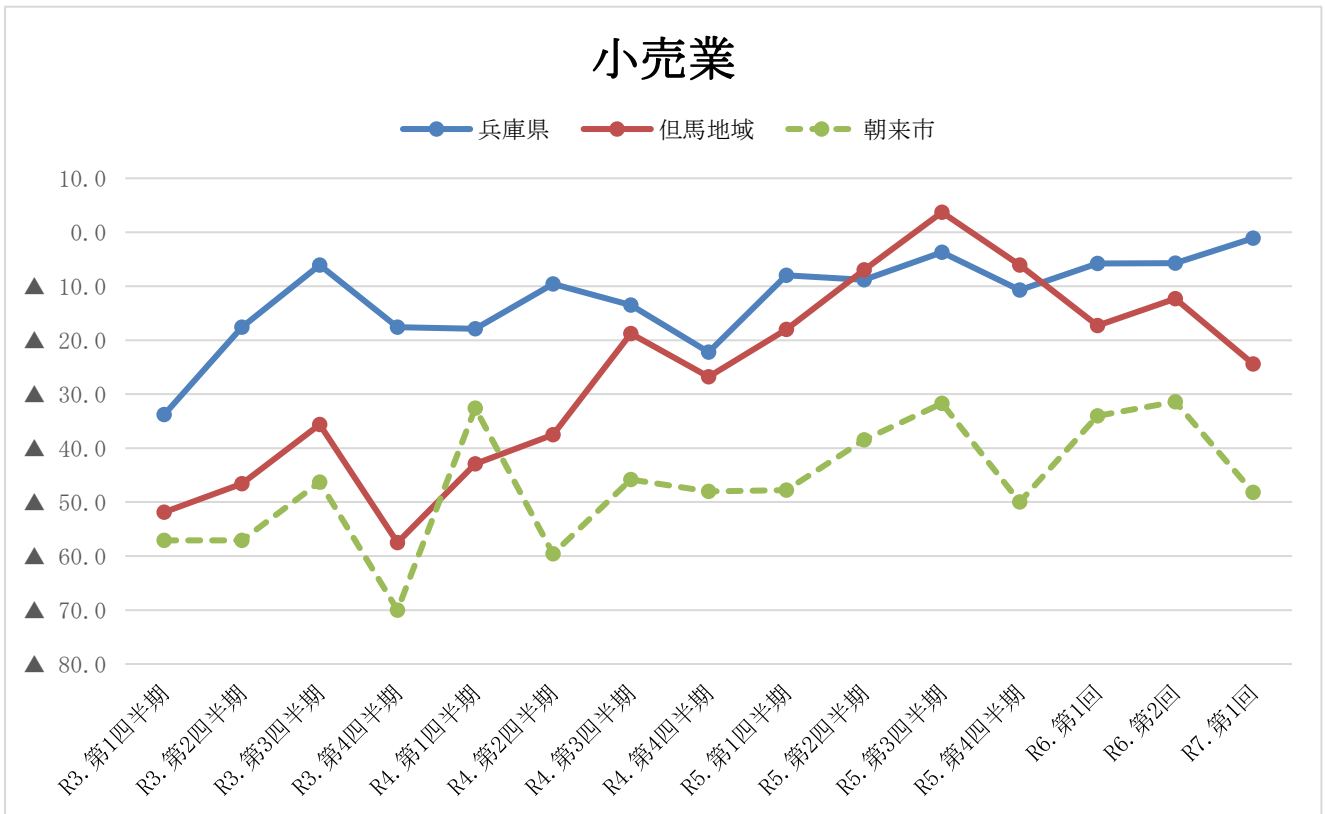
	件数	構成比
好転	3件	5.4%
不変	23件	41.1%
悪化	30件	53.6%

「好転」「不変」の回答割合が減少し、「悪化」の回答割合が大幅に増加しました。

地域	D. I.
兵庫県 (みなと銀行)	▲1.1ポイント
但馬地域 (但馬信用金庫)	▲24.4ポイント
朝来市	▲48.2ポイント

全地域でマイナス値となり、特に朝来市の数値が厳しい状況となっています。

○小売業における地域ごとの景況推移



※朝来市はR2年4期(9～12月)、R3年1期(1～3月)の調査未実施のため、中間点を計上

全地域でマイナス値の結果になりましたが、兵庫県が徐々に回復傾向にあります。朝来市は特にDI値が低く、厳しい状況が続いています。

○経営上の問題点（小売業－朝来市）

	2023 年度第 4 四半期	2024 年度 第 1 回	2024 年度 第 2 回	2025 年度 第 1 回
1 位	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	売上不振
2 位	利用者ニーズの変化への対応	利用者ニーズの変化への対応	人件費の増加	材料等仕入単価の上昇
3 位	需要の停滞	店舗施設の老朽化	店舗施設の老朽化	店舗施設の老朽化

「材料等仕入単価の上昇」、「店舗施設の老朽化」は連続して上位に挙がっており、新たに「売上不振」の回答数が 1 位となりました。

○経営状況や今後の方針について（小売業－朝来市）

創業 5 年未満	1 件
売上・事業拡大	21 件
現状維持	25 件
事業承継への取り組み	5 件
廃業を検討	6 件

※複数回答あり

・廃業を検討（6 件）の内、

可能であれば、事業譲渡や引き渡しを検討したい	0 件
事業譲渡なども、全く考えていない	6 件

④サービス業（有効調査書数：142件）

○昨年（4月～6月）と比較して、今期の業況はいかがですか？（未回答2件）

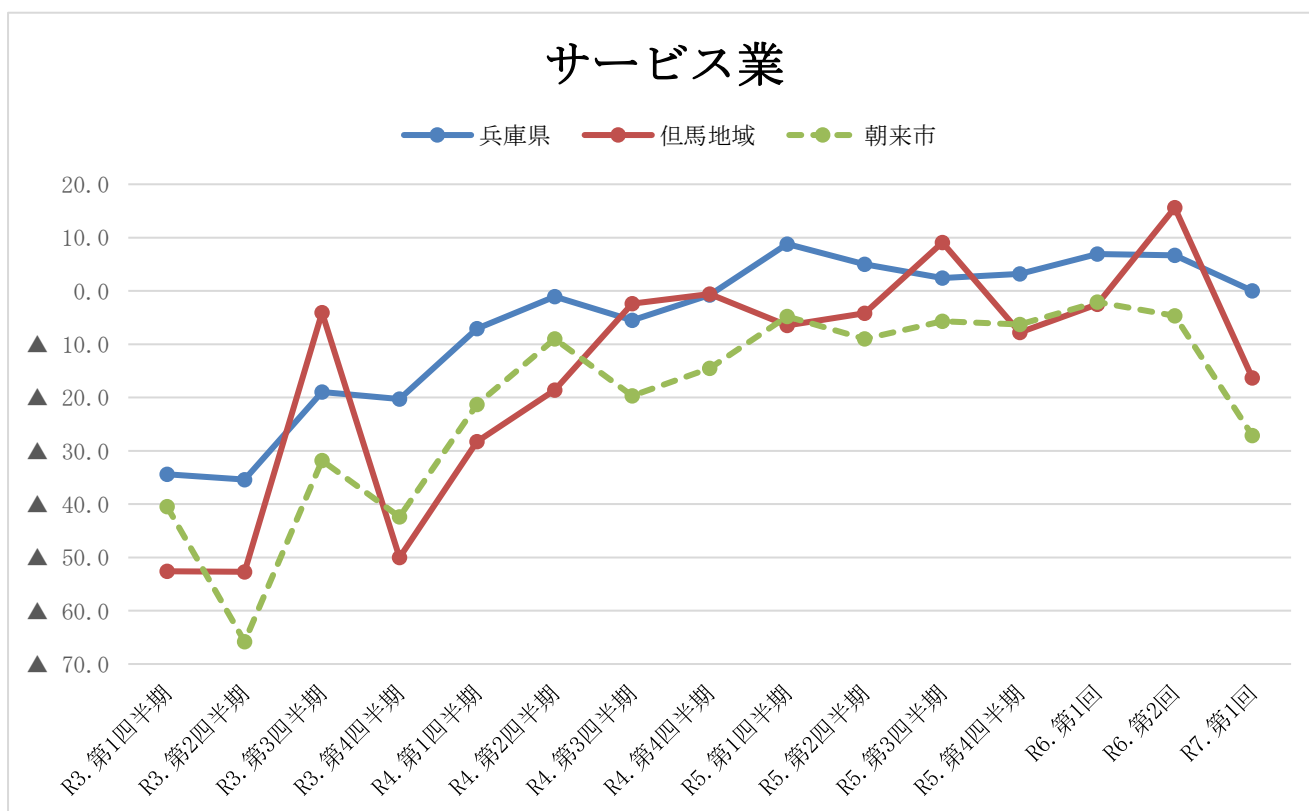
	件数	構成比
好転	14件	10.0%
不変	74件	52.9%
悪化	52件	37.1%

「悪化」の回答割合が増加し、D.I値が大幅に低下しました。

地域	D.I.
兵庫県 (みなと銀行)	0.0ポイント
但馬地域 (但馬信用金庫)	▲16.3ポイント
朝来市	▲27.1ポイント

兵庫県と比較して、但馬地域・朝来市のDI値の差が大きくなっています。

○サービス業における地域ごとの景況推移



※朝来市はR2年4期（9～12月）、R3年1期（1～3月）の調査未実施のため、中間点を計上

前回調査と比較して、全地域でDI値が減少しました。特に但馬地域・朝来市のDI値が大きく減少した為、兵庫県との差が広がりました。

○経営上の問題点（サービス業－朝来市）

	2023年度第4四半期	2024年度第1回	2024年度第2回	2025年度第1回
1位	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇
2位	店舗施設の老朽化	人件費以外の経費の増加	人件費以外の経費の増加	人件費以外の経費の増加
3位	従業員の確保難	店舗施設の老朽化	店舗施設の老朽化	店舗施設の老朽化

「材料仕入単価の上昇」の1位が続いており、「人件費以外の経費の増加」、「店舗施設の老朽化」も連続して上位に挙がっています。

○経営状況や今後の方針について（サービス業－朝来市）

創業5年未満	24件
売上・事業拡大	39件
現状維持	69件
事業承継への取り組み	25件
廃業を検討	10件

※複数回答あり

・廃業を検討（10件）の内、

可能であれば、事業譲渡や引き渡しを検討したい	1件
事業譲渡なども、全く考えていない	9件

(参考) 全データの集計

○経営者、事業主の年齢を教えてください

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
20代	0	0	1	1	2
30代	3	1	0	6	10
40代	15	6	7	24	52
50代	18	12	11	42	82
60代	13	14	13	35	75
70代以上	16	5	26	34	81

○朝来市商工会に望むことについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
経営全般への相談	7	4	8	23	42
補助金・助成金の相談	34	20	29	79	162
各種認定について	8	4	5	7	24
IT化について	9	5	6	26	46
税務・労務について	11	5	9	34	59
セミナーについて	7	4	5	17	33
販路開拓について	4	4	6	19	33
特に相談等無し or その他相談	15	7	18	25	65
朝来市に求めること	3	6	9	16	34

○経営状況や今後の方針について教えてください (複数回答可能)

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
創業5年未満	2	1	1	24	28
売上・事業拡大	24	19	21	39	103
現状維持	35	15	25	69	144
事業承継への取り組み	11	6	5	25	47
廃業検討	6	2	6	10	24

※廃業を検討される方

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
事業譲渡や引き渡しを検討	2	1	0	1	4
事業譲渡なども、全く考えていない	4	1	6	9	20

○雇用者数について教えてください

【正社員(正規雇用)】	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
0人	10	6	20	71	107
1人～5人	32	12	23	52	119
6人～10人	9	4	6	5	24
11人～20人	10	3	7	2	22
21人以上	4	12	0	5	21
	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
雇い入れを増やしたい	29	11	14	23	77
適正人数である	25	19	20	41	105
雇い入れが過剰である	0	1	0	0	1
雇用していない・しない	11	6	20	65	102

【パートタイマー(アルバイト)】	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
0人	31	13	25	66	135
1人～5人	27	15	25	61	128
6人～10人	0	3	1	6	10
11人～20人	0	2	3	2	7
21人以上	0	3	0	2	5
	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
雇い入れを増やしたい	10	4	11	26	51
適正人数である	25	19	19	50	113
雇い入れが過剰である	0	0	1	0	1
雇用していない・しない	24	13	23	57	117

○令和7年4月～6月と前年同期(令和6年4月～6月)を比較した状況について教えてください

		建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
業況	好転	4	4	3	14	25
	同じ	44	19	23	74	159
	悪化	14	14	30	52	110
売上	増加	11	9	7	28	54
	同じ	39	15	26	58	138
	減少	14	13	24	53	104
販売価格	増加	15	11	14	33	73
	同じ	37	21	28	75	160
	減少	10	4	15	30	59
仕入価格	下落	2	1	0	2	5
	同じ	14	4	15	37	70
	高騰	49	32	42	98	220
資金繰り	好転	1	1	2	4	8
	同じ	47	27	42	100	215
	悪化	17	9	11	34	71

○今期の経営上の問題点を教えてください(上位3つまで)

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
大企業の進出による競争の激化	3	0	6	7	16
新規参入業者の増加	2	1	6	13	22
利用者ニーズの変化への対応	8	5	17	26	56
店舗施設の老朽化	1	12	19	44	76
人件費の増加	12	10	9	26	56
人件費以外の経費の増加	19	13	12	52	96
売上不振	12	3	24	31	70
後継者問題	12	4	13	22	51
材料等仕入単価の上昇	38	28	22	71	159
金利負担の増加	3	0	3	4	10
事業資金の借入難	4	0	4	5	13
従業員の確保難	30	12	9	37	88
熟練技術者の確保難	23	11	7	19	60
需要の停滞	8	6	7	21	42
トランプ関税による影響	1	4	0	3	8
その他	3	2	2	8	15

(参考文献)

兵庫県内中小企業の景況調査／株式会社みなと銀行
但馬管内の景気動向調査／但馬信用金庫

「朝来市景況調査書」についてのお問い合わせ先

朝来市商工会

〒669-5201 朝来市和田山町和田山 404

電話：079-672-2362 FAX：079-672-4844

URL：<https://www.asago.org/> メール：shokokai@asago.org